



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
 〒 662-0977 西宮市神楽町 5-23
 西宮 YMCA 内
 Tel (0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2018年11月会報 第361号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Moon Sang-Bong(韓国)
 主 題: Yes, we can change 「私達は変えられる」
 スローガン 'Courage to challenger'

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之
 主 題: 'Action' 「アクション」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)
 主 題: 「未来に残すべきものを守り育てる」
 Let's Protect and Culrivare What Should Be Pssed on to the Future.
 副 題: 「めぐり逢う一筋の光」
 Seek Your Encounter with a Ray of Light

六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西)
 「六甲部は、一つの体。ともに助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

宝塚クラブ会長 青柳美知子
 主 題: 「やさしさと笑いで、幸せクラブを作ろう、その中に新しい仲間を！」

今月のテーマ: Public Relation Wellnes
 なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言っておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。

(マタイ6章28-29節)

<p>2018年11月月例会 日 時 : 2018年11月14日(水)18:30 場 所 : 宝塚ホテル ゴールドの間 会 費 : 会員3,100円 会員以外3,500円 ドライバー 重松えみり 小林康男 開会点鐘 青柳会長 ワイズソング 全 員 聖書朗読 福家清美 祈 禱 長尾 亘 ゲスト・ビジター紹介 青柳会長 晩 餐 話 ・ラオスワークキャンプ報告 西神戸YMCAリーダー会 合田奈保さん ・全国リーダー会研修支援感謝 震災・三宮リーダー 越生寛子さん 西神戸リーダー会 河内勇人さん ・今期入会者 7分スピーチ 誕生日のお祝い ニコニコファンド YMCA ニュース 閉会点鐘 青柳会長</p>	<p>誕生日 おめでとう! 重松えみり (11日) 桑田祐紀菜(22日)</p>	<p>10 月 実 績</p> <p>例会出席者数 30名 在籍会員数 25名 出席会員数 18名 出席率 72.0% メイクアップ(内数) 0名 メネット 0名 コメット・孫メット 0名、 ゲスト・ビジター 12名 例会充足率 120%</p> <p>BFポイント 10月 5,870円 累 計 16,446円 にこにこBOX 10月1,000円 累 計 14,000円 ファンド(物品販売) 20,000円 累 計35,550円 クリスマスキャロル 献金 50,000円</p>
---	--	---

会長のことば

私事で申し訳ありませんが、今年 6 月、練習不足にも拘らず久しぶりに、水泳の試合に出て 25m を必死で泳ぎ切った。ゴールに届いたその時、一瞬不思議な満足感と「やっぱり私は水に子だったのだ」と云う喜びと達成感がこみ上げて来て水の中で佇んでしまった。

我が宝塚クラブの 9 月、10 月の例会は実に良いゲストスピーカーに恵まれ、多数のゲストと共に素晴らしい学びと、楽しい時が持てた。未だにその喜びが沸々と湧いてくる。又 10 月 20 日恒例のじゃがいもの荷降ろしの日も、7 名ものリーダーに任せきりの状態ながら、皆の笑い声はガレージを貸して下さる大林邸の近所に響いていた。その後の販売も新しい方達も大活躍で一致団結して出来、一週間経たない内に売り切れとなった。大きな感謝だ。



クラブの老齢化を考えると、つい気持ちが暗くなるが、私はクラブの皆さんと、今を大切に、ワイズと云うプールで、一生懸命泳ぎ切ろうと思う。

小さい夢や、達成感を積み上げて行きたい。

青柳美知子

【今月の聖句随想】

嶺重 淑

イエスの山上の説教に含まれるこの言葉は、野の花と人間とを対比しつつ、思い悩まないように要求しています。すなわち、野に咲いている花は働くことも紡ぐこともないが、神は栄華を極めたソロモン

以上に花を美しく装われている。そのように非常にはかない存在である野の花でさえ、しっかりと神に顧みられているのだから、それより優れた存在である人間のことを神がお忘れになるはずがない。だから、私たち人間は何を着ようかと衣服のことであれこれ思い悩む必要はないというのです。

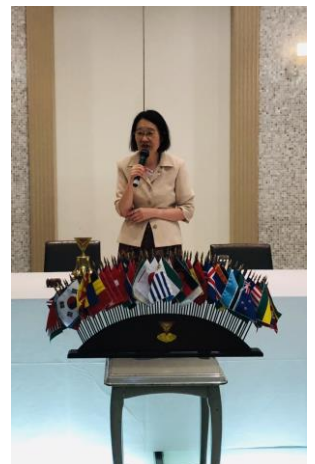
興味深いことに、ここでは一方で、人間は野の花より優れた存在であることを前提としていながら、他方においては、その装いの美しさにおいてはどんな人間も野の花には敵わないと語られています。その意味では、人間は傲慢の思いを棄てて、自然界のあらゆる生物から命のありようを学ぶべきだと語っているのかもしれない。

アウシュヴィッツ収容所での体験を記した『夜と霧』の作者として知られる精神科医の V. E. フランクルが指摘しているように、思い悩むこと自体は否定されるべきではなく、むしろそれは極めて人間的な営みです。しかし、ここで問題にされているのは、本質的な事柄に関する思い煩いではなく、この世的な思い煩いです。このイエスの言葉は、この世的な事柄に必要以上に思い煩って生きている私たちに対して、神の恵みを信じることによってそのような思い煩いから解放され、前向きに歩いていくように促しています。

10 月第 1 例会報告

10 月第一例会は 10 月(水)18 時 30 分から宝塚ホテル・オーシェルの間に於いて 30 名が集い、ドライバー武田寿子ワイズの司会により青柳美知子会長の開会点鐘で始められた。ワイズソング、聖書朗読、祈祷の後、晚餐に移り、各テーブル毎に季節感溢れる美味しい料理と共に楽しい会話が弾んだ。

そして、ゲストスピーカ



一沼野尚美さんによる「心にふれる人との関わり」と題する講演を聴いた。沼野さんはホスピス歴 34 年、近畿各地の病院で「心のケア」に関わってこられた。8 年前に宝塚市立病院ホスピス病棟創立に際し、チャプレン&カウンセラーに就任された。その豊富な経験から「終末期をいかに豊かに過ごすか」という深刻な難題を軽妙なタッチで判り易く話して下さった。病棟に入っている人は全員がガン患者で手術等の治療が出来ない人達。その状況の中でどのように心の豊かさを保つことが出来るか？それはこれまでの人生で「心にふれる人との関わり」を家族、友人、知人等の中でどれだけ多く、又深く持つことが出来たか、に繋がっている。「どのように生きたか」が「どのように最期を迎えるか」に繋がっているのです。(その意味では)ワイズの人達はさぞかし素晴らしい最期を迎えることが出来るでしょう。患者との関わりの中でいくつかの事例も話された。自分の最期の時まで「どうしても会いたい人」「会いたくない人」が居るとのこと。家族の中でも同様に面会に来て断る患者もいる。又逆に患者が亡くなって家族が誰も来ない事もある。最近家族の絆が薄くなったと感じることが多い等、終末期の様々な問題について、いろいろと考えさせられることが多かった。

「最期を迎えた時に『いい人生だった』と思えるような生き方をして欲しい」との沼野さんの最後の言葉がズシリと心に響いた。 **吉田 明**

10月第2例会報告

10月第2例会を10月17日(水)18:30分から宝塚西公民館会議室で行った。青柳会長、長尾、小林、多胡、堀江、鯖尻、石田、武田、今田、加藤、谷川、吉田、若林各メン 計 13名が出席。内容の濃い議案が盛りだくさんだったので会議は 21 時まで続いた。議事要旨は次の通り。

1)今後の例会運営について

11月…「Members' Speech」のときとし7月入会の4名のお話(各10分以内)と、YMCA 全国リーダー研修会及びブラス・ワークキャンプに参加したリーダー3名(合田、越生、河内)を招き、報告をさく。

12月…例月の日程を変更し、12/19(水)クリスマス例会として宝塚ホテル・オーシエルの間で行う。ゲストに山本真一郎氏を招き、第1部「クリスマス・ゴスペルの集い」、第2部 食事と懇親。参加費・食事は通常の例会と同じとする。10/30に山本氏と詳細を詰める。

1月…武田六甲部交流主査及び大田六甲部長の提案による「六甲部合同新年例会」(1/22又は24, グリーンヒルホテル神戸、会費4500円)に参加する。現在、さんだ・神戸西・神戸学園都市クラブが参加意向を表明。クラブ毎にアトラクションを行う。

2月…TOF(断食)例会。鯖尻メンにより「生け花」解説と実演を予定。

2)神戸Yチャリティーランについて

11/3(土)しあわせの村にて。宝塚はカップラーメン・おしろこ(各@100円)販売で協力する。青柳・多胡・長尾・石田・今田・福田宏子・福田素子各メンが参加予定。出店企画書に則って材料等準備。8:00宝塚ホテル前集合し、車…往路4台、帰路3台に分乗。

3)ジャガイモ販売について

購入310箱に対して各人の販売見込数を集計し合計288箱、残22箱を確認した。若干の追加が見込まれ、即完売の見通しを得ることになった。

4)キャロルを歌う夕べについて

合唱団に約30名の参加があり、9月中旬～12月に10回練習を行う。ポップンの曲目登録があり関学生の劇・フラの詳細情報を待ってプログラム・進行計画を確定する。チラシは近々発行。

5) 次期会長の選出について

青柳会長から、「次期会長には未経験者の中から新たな人材を選びたいところだが、次年度は既経験者の再登板を期待」の発言をもとに協議。選任方法を含め会長に一任することとした。

6) IBC、DBC 用クリスマスカード作成について

各ブラザークラブ等に、今田メン指導で「手作りカード」を送ることになった。11/8 今田宅にて作業を行う。石田・武田・多胡・青柳・鯖尻メンが参加予定。

7) 「瀬戸山陰部の編入」検討委員会報告

7 月六甲部評議会で、編入受入の方向性を持ちながら検討委員会を立ち上げ、規約改定等の検討が行われていたところ、瀬戸山陰部から白紙撤回の申し入れがあった。六甲部はこれを受入れ、編入は見送られた。幾つかの課題が克服されることを期待していたが、委員会の労を多とし、報告を了承した。

8) 部会等への出席

びわこ部:11 月 4 日(日)、大阪クラブ 90 周年:11 月 10 日(土)の参加希望を募った。

なお、11/10、西日本区役員会で石田・若林メンが第 21 回西日本区大会の会計報告を行う予定。

9) ブリテンについて

長尾メンの編集案に基づき寄稿分担・編集日程を確認した。なお、「にこにこ」献金の積極運用策を話し合い、ブリテン・プログラム欄に「にこにこ」項目記載、「にこにこ袋」使用を試すこととした。

10) 30 周年記念誌の発行に

ついて周年記念誌は過去 5 年・10 年・15 年・20 年に発行されたが、30 周年記念誌については西日本区大会に人手が割かれたことから、2018 年 3 月 21 日の 30 周年記念例会で長尾メン編集による「PP 利用による 30 年写真集」を披露したままで終え、その後の取扱はペンディングとなっていた。改めて紙ベースの記録を残すことを協議し、記念例会での使用材料を生かした小冊子を若林・長尾メンで検討・提案

することになった。印刷・製本費として 5 万円程度を見込む。

11) 選択と集中について

3 ヶ月に亘って検討してきた選択と集中に関する提言(ブリテン 10 月号記載)について意見を求めたところ、市民クリスマスがなくなった場合のポップンリンガーズの活躍の場がなくなることへの配慮、宝塚交流協会が催す NGO 展への参加を積極的に検討、主要なファンド事業がなくなることによる財政面の対応等の課題が出されたが、特別 3 事業は 2019 年度実施分で終了し、2020 年度からは月例会に集中して活動することが承認された。過渡期 1 年間をかけて残された課題解決にあたることを確認した。

若林成幸

新入会者 7 分スピーチ

○今田和子さん
○服部直樹さん
○服部拓磨さん
○福家清美さん

○福田素子さん
○風早寿郎さん

部会・他クラブ訪問

中部部会に参加して

10 月 6 日(土)
12 時 30 分から
16 時 30 分まで
アイリス愛知にて開催された中部部会に初めて参加しました。



114名のワイズの仲間が集い、「ワイズ総活躍中部」というテーマで開催され、六甲部からは大野勉直前理事をはじめ、小野勅紘EMC事業主査、大田厚三郎六甲部長、神戸ポートクラブの山田慈巳さん、そして石田ユミさんと私。部会式典に続き、「愛知万博の意義とその後の万博の国際的流れ」と題して中村利男元万博事務総長の講演があり、その後会食と親睦は限られた時間をMCの鈴木、浅野ワイズが見事にまとめました。アピールタイムでは私も急遽東日本区の御殿場クラブの応援で、11月14日のYMCA同盟チャリティーゴルフのPRまでさせていただきました。来年仙台で開催予定のアジア太平洋地域大会のアピールがさらに会場を盛り上げ、和やかに閉会しました。

武田 寿子

瀬戸・山陰部部会に参加

10月7日～8日の一泊二日で瀬戸山陰部部会が開催された。会場となったのは塩田温泉郷姫路夢前川温泉「夢の井」

日曜の教会での礼拝を終え、武田ワイズと三宮で待ち合わせ、姫路駅へ。夢の井旅館からの出迎いのバスで40分。2時30分に旅館に到着。山間に田んぼが広がるのどかな温泉旅館。東は仙台、西は九州からも含めて70人が参加。



三宅敬部長の開会点鐘で第一部は礼拝。第二部は記念式典と姫路グローバルクラブの設立25周年も兼ねた式典が開催された。

第二部での姫路グローバルクラブの英和夫会長の「カンボジア支援の25年の歩み」の映像による説明は長年のクラブの素晴らしい活動にとっても感動を覚えた。第3部は懇親会。ジャ

ズ演奏を聴きながらの美味しいお食事、和気藹々とした交流のひと時。ジャズ演奏者の中に三宅部長がギターを、そしてボーカルに英会長の渋い歌声が流れ聴き入った。その後チャリティーオークションも始まり、賑やかな楽しい交流の時間があっという間に中締めとなり、第4部のフェローシップアワーへと流れていった。泊りがけの部会のために夜の更けるのも忘れて飲み、語りと楽しんだ方も多かった。

あくる日の朝に神戸学園都市クラブの杉本隆人ワイズが車で書写山への観光をと誘っていただき、武田ワイズとともに同乗者山田慈巳（神戸ポート）ワイズ、田辺征一（神戸学園都市）ワイズとともに5人で約1000年昔に開山された由緒ある書写山圓教寺を観光。トムクルーズ主演のラスト侍、黒田官兵衛などのロケ地としても有名。秋晴れの素晴らしいひと時を存分に楽しんで帰宅に着いた。さよなら(?)部会と目打った今回の山陰部会。さてさてどうなるのでしょうか!



多胡 葉子

【ジャガイモ販売】

10月20日(土)恒例の十勝ワイズにお願いしたジャガイモ310箱が元ワイズの大林宅に朝9時に到着西宮YMCAのスタッフ、リーダーの若い力を借りれ荷下ろしをしました。そして、その日から車の有るメンバーで力を合わせ運び、10月30日で完売、全てお届けする事が出来ました。ご協力に感謝致します。



じゃが芋ファンド委員長 小林康男

IBC/DBC コーナー

お休み

YMCA だより



10 月は運動会や西宮YMCAカーニバルと、園児の保護者や地域の方ともつながる機会に恵まれた 1 月でした。「みつかる。つながる。よくなっていく。」が体現できる時間の中で、新たなものが生まれていくそんな実りの時期。11 月にもチャリティーランをはじめ、またいろんな活動が行われます。ぜひ皆さんにもご参加いただき、新たな出会いを創っていただければと思っています。

1. 第 21 回神戸YMCAチャリティーラン

ワイズの皆様の恒例にもなったチャリティーランも今年で 21 回目。神戸しあわせの村に小学生から大人たちが走って汗かき、喜び繋がりあう秋の時間を過ごします。

YMCAインターナショナル・チャリティーランは、集まった支援金で「日本中の障がいのある子どもたちがYMCAの夏のキャンプに参加できるように！」との願いから、1983年に東京で始められました。

ぜひ今年もランナーとして、またボランティアとして大会をお支えいただきますようよろしくお願いいたします。

日程:11 月 3 日(土・祝)9:30~15:30

場所:神戸しあわせの村

詳細は <https://www.kobeymca.org/c-run/>

2. YMCAセミナー2018

日本では、制度の間で困難な状況に置かれる人々がいることを覚えます。今回のYMCAセミナーでは、これまでに制度を越えたYMCAの働きを実践されてきた方々をパネリストとして迎え、これからの社会で必要とされるYMCAの歩みについて考えます。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお気軽にご参加ください。

日程:11 月 10 日(土)15:00-17:00

場所:神戸YMCA三宮会館チャペル

内容:制度の間の社会課題とYMCAの働き
～ポジティブネットのある豊かな社会を目指して～
田口努氏(横浜YMCA総主事)・太田直宏氏(せとうちYMCA総主事)・小澤昌甲氏(神戸YMCA職員)による鼎談

申込・参加費不要

3. 世界YMCA・YWCA合同祈禱週

毎年 11 月は、世界中のYMCAとYWCAがともに祈りの中で、社会の課題や問題に向き合う時間を過ごすことにしています。今年のテーマは「Youth Empowerment for Good～ユースエンパワーメントが世界を変える、限りない可能性を信じて」として、上記のYMCAセミナーのほか、11 月 12 日朝 7 時から三宮キリスト教会チャペルでの朝禱会、11 月 13 日 9 時から神戸YWCAで、神戸YMCA・YWCA合同礼拝に橋本いずみ師(西宮一麦教会牧師)を招くなど、祈りを合わせる 1 週間となっています。

詳細は:<https://www.kobeymca.org/> まで

4. 西宮 YMCA ファミリープログラム

保育園や学童保育、野外活動や発達障害支援、西宮地域のYMCAの活動にかかわっているファミリーが一堂に会し、リーダーなどボランティアとともに一日を過ごし、「みつかる。つながる。よくなっていく。」を体験するプログラムです。

今年の秋は、11 月 23 日に六甲山YMCAで野外活動体験を行います。詳細は後日お伝えしますが、関心のある方、ぜひご予約ください。

5. 神戸YMCAベルクワイアーコンサート

12月24日(月)の聖夜に神戸YMCAのベルクワイアーが神戸芸術センターでクリスマスコンサートを行います。ぜひ思い出深いクリスマスの夜をお過ごしください。

今年の秋は、11月23日に六甲山YMCAで野外活動体験を行います。詳細は後日お伝えしますが、関心のある方、ぜひご予約ください。

詳細は:<https://www.kobeymca.org/> まで

2018/19

役員	会長 青柳美知子 副会長 福田宏子 書記 若林成幸 会計 吉田 明 堀江裕一 会計監査 加藤光信 連絡主事 谷川 尚 メネット連絡 福田素子 国際交流主査 武田壽子
事業 委員長	YMCAサービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 多胡葉子 EMC 杉谷和代 交流・ファンド 石田由美子 広報(ブリテン)(HP) 長尾 亘
特別事 業委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 小林康男 バザー 長尾 亘 市民クリスマス 若林成幸